

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 小林市準備委員会設立趣意書

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催される国内最大の国民スポーツの祭典です。

また、全国障害者スポーツ大会は、障がいのある人が競技等を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がいのある人の社会参加の推進に寄与することを目的として開催される障がい者スポーツの全国的な祭典です。

本市は、高校の競技力が全国レベルにある強みを生かし、小中高連携による競技力向上の取り組みや各種大会の開催、合宿の誘致を積極的に行い「スポーツのまち小林」を広くPRする施策を展開しております。

このような中で、第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会が、宮崎県、そして本市において開催されることは、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツを通じた市民の健康増進や生きがいづくりに大きく寄与するとともに、本市が推進する「健幸のまちづくり」の実現に向けて大きな期待が持たれるものです。

また、大会の開催は、本市の多彩な魅力を全国に発信する絶好の機会であり、総合計画の基本構想に掲げる将来都市像「みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかところ小林市」の実現に向けて極めて有意義なものと期待されます。

このような意義ある大会を成功に導くため、市民・関係団体・企業・行政の協働によるオール小林での「第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会小林市準備委員会」を設立するものであります。

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 小林市準備委員会設立発起人

小林市長	宮原 義久
小林市議会議長	吉藤 洋子
小林市スポーツ協会会長	山下 康一
小林商工会議所会頭	税所 篤朗
小林市区長会会長	橋ノ口 孝一
小林市社会福祉協議会会長	吉丸 政志
小林市教育委員会教育長	中屋敷 史生